

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、13～20℃台を示し、平年並み～やや高い水温でした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網——シケの日が多く出漁日数が少なかった。西彼地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり7トンの水揚げで、前週の78%（前年を上回った）。北松南部地区では、カタクチイワシが1日1統当たり21トンの水揚げで、前週の1.6倍（前年を上回った）。
- イカ釣——スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり116kgの水揚げで、前週の73%（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり4.2トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。ケンサキイカは、壱岐勝本地区では1日当たり270kgの水揚げで、前週の6倍（前年を上回った）。五島奈留地区では1日1統当たり14kgの水揚げで、前週の2.3倍（前年を上回った）。
- 定置網——五島有川地区では、マアジなどが1日1統当たり143kgの水揚げ。五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり477kgの水揚げ。北松生月地区では、ブリなどが1日1統当たり2.2トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ブリなどが1日1統当たり289kgの水揚げ。対馬東岸地区では、スルメイカなどが1日1統当たり106kgの水揚げ。
- 一本釣——北松宇久地区では、イサキが1日当たり210kgの水揚げで前週の1.3倍（前年を上回った）。
- 延縄——北松小値賀地区では、アマダイなどが1日1統当たり48kgの水揚げで前週並み（前年並み）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（3/9日～3/13日の5日間）沖合イカ釣り船、船凍船は切揚げ休漁となった。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～隠岐海峡～鳥取沖にかけて出漁した。

鳥取県漁協境港支所 入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

ホームページを移転しました。移転先は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html> となります。

漁海況の情報は、「漁海況情報」から「漁海況週報」、「漁海況通信」でご覧いただけますので、引き続きご利用頂きますよう、よろしくお願い致します。